

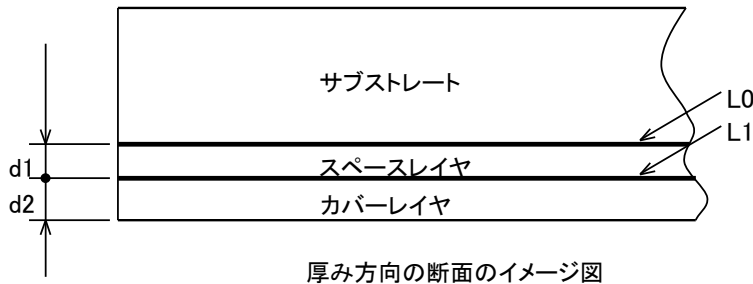
【技術資料】 ABD-540CS90/ -540CS110

1.スペースレイヤ、カバーレイヤの仕様

単位 [μm]

	ABD-540CS90	ABD-540CS110	BD規格
スペースレイヤ (下図 d1)	20 +3/ -0 ※1	30 +0/ -3 ※1	20~30
カバーレイヤ (下図 d2)	70 +3/ -0 ※1	80 +0/ -3 ※1	70~80
トランスミッションスタック0 (下図 d1+d2)	90~96	104~110	95~105

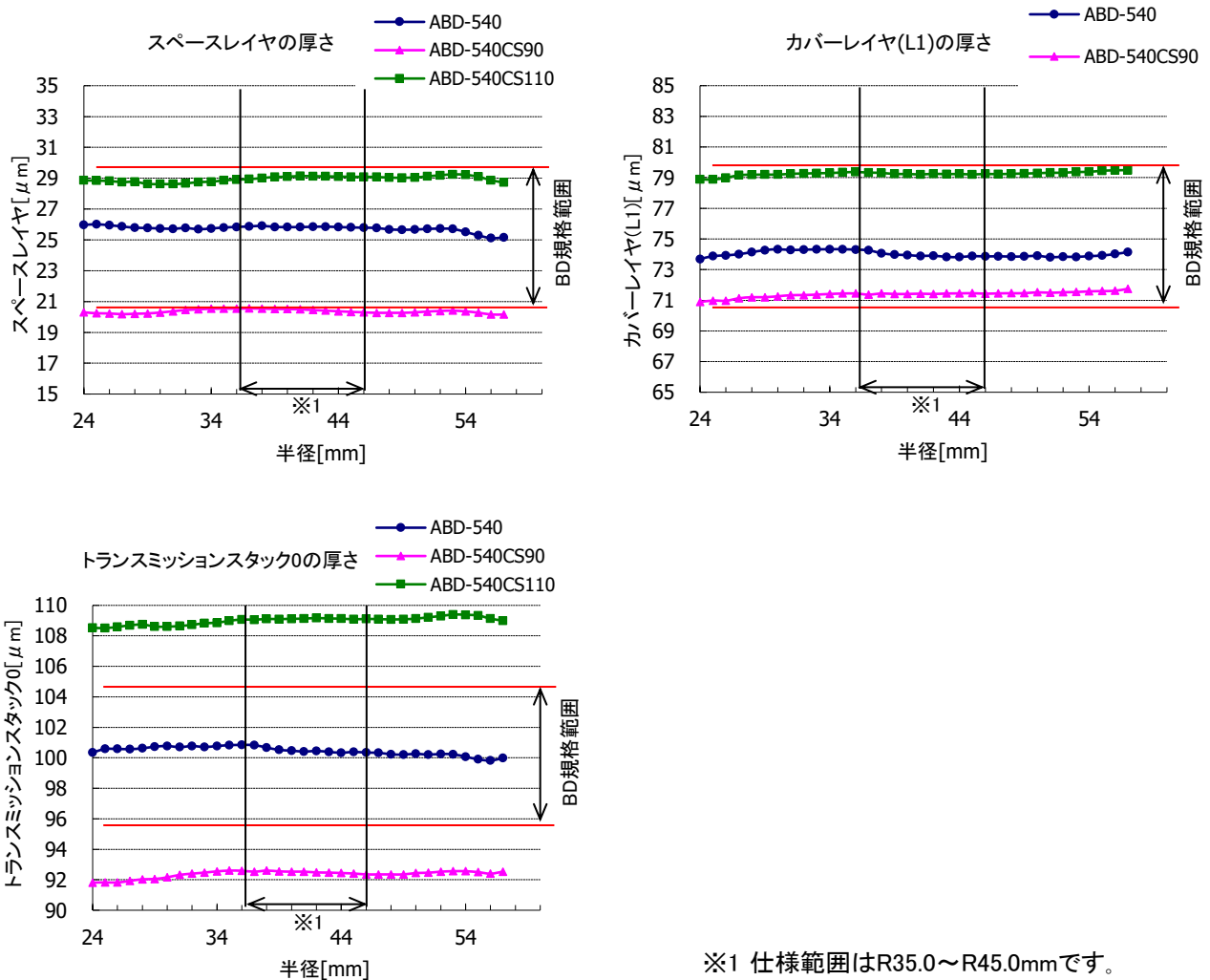
※1 R35.0~R45.0mmにて。L0はチャプタNo.6~9、L1はチャプタNo.24~27が該当します。
その他のエリアはトランスミッションスタック0を除いて、BD規格で管理しています。



2.カバーレイヤ厚、スペースレイヤ厚、全周の分布

ABD-540CS90/-540CS110の厚さ、全周の分布(代表値)を以下に示します。

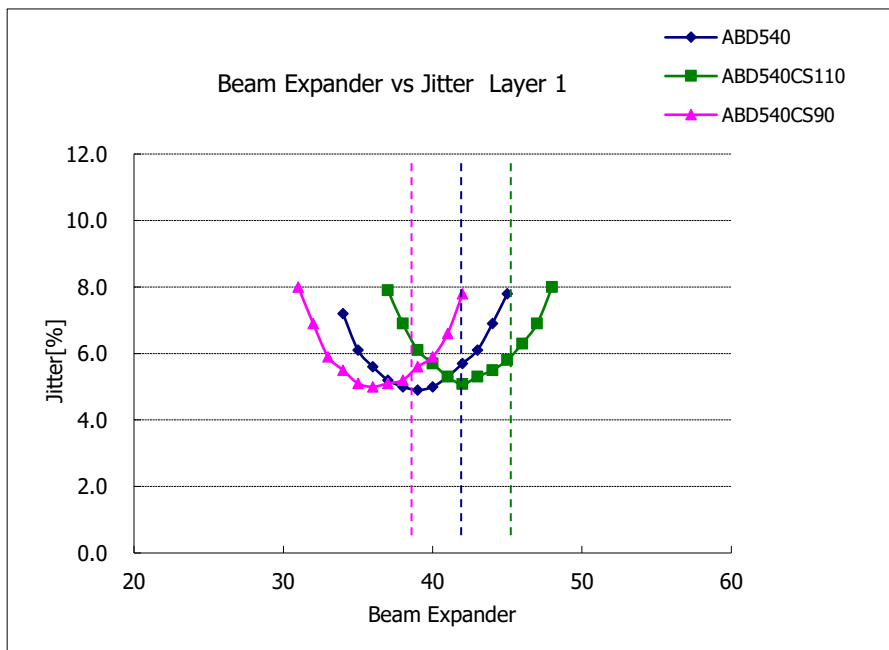
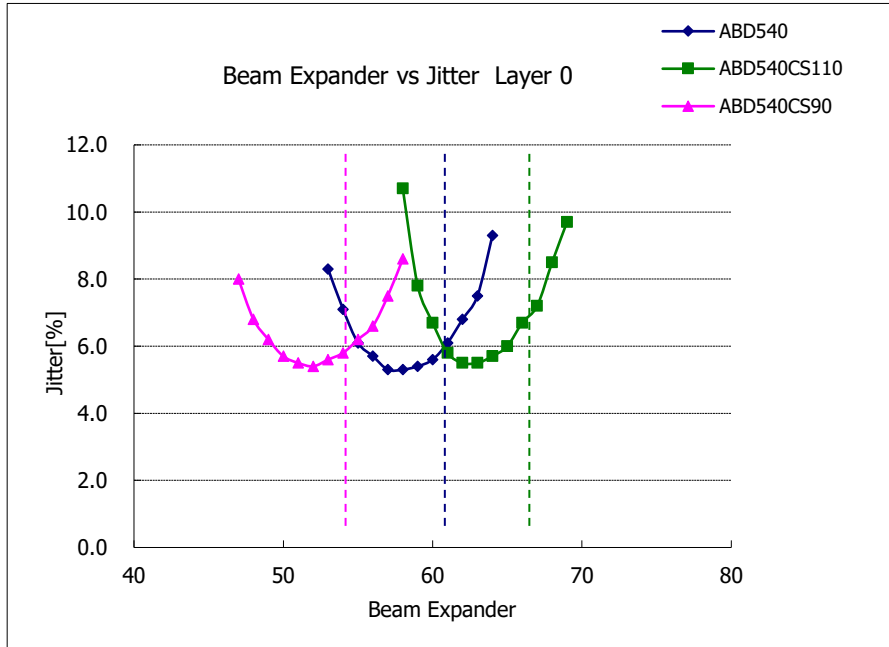
また、比較用としてABD-540CS90/-540CS110のベースディスクであるABD-540の厚さ分布も表示します。



3.球面収差補正(Beam Expander特性)

ABD-540CS90/-540CS110は、BDオプティカルピックアップの機能である球面収差補正 (Beam Expander) の検査、調整に適したTEST BDです。下記グラフは初回ロットのABD-540CS90/-540CS110の個々のカバーレイヤの厚みに対して、最適なBeam Expanderの値 (Jitter最適ポイント) を弊社測定装置にて測定したグラフです。

(ALMEDIO標準測定装置による値です。Beam Expander値は、装置固有の値です。)



本紙記載の測定値は、弊社基準測定器によります。 外観、仕様は予告無く変更する場合があります。